

平成26年度西宮市子ども読書活動推進行事 実績報告書

番号	年度	開催課	行事名	日程	場所	対象	目標	延人数(H26.3 月末実績)	開催課所感
1	26	社会教育課	絵本の読み聞かせ	①4月16日(水) ②7月16日(水) ③10月15日(水) ④1月21日(水)	中央保健福祉センター	妊娠中期の初妊婦	絵本をとおして、子どもと向き合い、子どもの心を育ててもらおうとともに、子育ての楽しさを知ってもらおう。	58	絵本は子供だけのものではなく、大人も温かい気持ちになれるとともに、親子のコミュニケーションの一つとして絵本が重要な役割を果たすことに参加者が気づくことができた。
2	26	社会教育課	絵本の読み聞かせ	①6月19日(木) ②9月18日(木) ③12月22日(月) ④3月17日(火)	鳴尾保健福祉センター	妊娠中期の初妊婦	絵本をとおして、子どもと向き合い、子どもの心を育ててもらおうとともに、子育ての楽しさを知ってもらおう。	49 (予定)	絵本は子供だけのものではなく、大人も温かい気持ちになれるとともに、親子のコミュニケーションの一つとして絵本が重要な役割を果たすことに参加者が気づくことができた。
3	26	社会教育課	絵本の読み聞かせ	①4月22日(火) ②6月24日(火) ③8月26日(火) ④10月28日(火) ⑤12月16日(火) ⑥2月24日(火)	北口保健福祉センター	妊娠中期の初妊婦	絵本をとおして、子どもと向き合い、子どもの心を育ててもらおうとともに、子育ての楽しさを知ってもらおう。	103	絵本は子供だけのものではなく、大人も温かい気持ちになれるとともに、親子のコミュニケーションの一つとして絵本が重要な役割を果たすことに参加者が気づくことができた。
4	26	地域保健課	絵本の読み聞かせ	乳児相談実施日 (年11回)	中央保健福祉センター	乳児相談来所者 (13ヶ月未満の親子)	ブックスタートとして、乳児期から親子で絵本の読み聞かせを楽しみ、親子のふれあいと絵本を通して心豊かに育つこと。	参加人数167人 来所人数716人	来所者のうち、中央保健福祉センターでは23.3%、北口では16.5%が読み聞かせに参加された。読み聞かせの体験や絵本の紹介等を行うことで、当日だけでなく家庭での絵本に触れ合うきっかけにもなっていると感じる。また、対象児だけでなく、一緒に来ている兄弟時への読み聞かせにもなっており、乳児だけでなく幼児が親子で触れ合うきっかけになっている。今後も参加人数が増えるよう、声かけをしていきたい。
5	26	地域保健課	絵本の読み聞かせ	乳児相談実施日 (年11回)	北口保健福祉センター	乳児相談来所者 (13ヶ月未満の親子)	ブックスタートとして、乳児期から親子で絵本の読み聞かせを楽しみ、親子のふれあいと絵本を通して心豊かに育つこと。	参加人数107人 来所人数647人	子どもたちは、保育者・保護者から年齢にそった絵本や復刻版の絵本を読み聞き、大人も子どもも共に楽しい時間を共有できている。絵本の貸出しも積極的に行うことで、読書を通しての親子のふれあいができる環境をつくるようにしている。
6	26	保育所事業課	保育園こども図書館	週1回	民間保育所	在宅親子及び在園親子	保育所で絵本の貸出しを行い、子どもの年齢や興味にあった絵本を提供することで、子どもの読書活動を推進する。	2,000 (見込み)	年齢発達に沿った絵本の紹介、読み聞かせの大切さなどを伝えていき、絵本を介して親子のふれあいの時間が子育ての中に位置づけられるきっかけの場となっている。
7	26	保育所事業課	スマイル体験	スマイル体験	公立保育所	在宅親子	保育所で一緒に遊びながら絵本を楽しみ、子育て相談などを通して家庭でも絵本に親しめるようにする。	242組 484人	年齢発達に沿った絵本の紹介、読み聞かせの大切さなどを伝えていき、絵本を介して親子のふれあいの時間が子育ての中に位置づけられるきっかけの場となっている。
8	26	子育て総合センター	人形劇	7月8日(火)	親子サロン	就学前の子どもと保護者	親子そろって、人形劇の楽しさに触れるとともに親子での共有体験の機会とする。	198人	オープンスペースでの実施であったため、親子で気軽にお話の世界を楽しむことが出来た。
9	26	子育て総合センター	えほんとのであい…うふ・うふうふ	毎週木曜日 (第5週除く)	子育て総合センター 附属あおぞら幼稚園 絵本室	就学前の子どもとその保護者	親子で絵本の読み聞かせを楽しみ読書に親しみを持つ。	1,313人	(3月参加100人予定) 終始リラックスして講師の話や読み聞かせを聞くことが出来た。
10	26	子育て総合センター	絵本室の開放	月～金は14:00～ 16:00 土、日と幼稚園の 休業日は10:00～	子育て総合センター 附属あおぞら幼稚園 絵本室	就学前の子どもとその保護者	いつでも親子で絵本を手にとり、一緒に見たり絵や言葉を楽しんだりする。	未把握	絵本室やたくさん絵本に親しんだり、絵本を通じた親子のふれ合いを楽しむ機会となった。
11	26	教委 附属 あおぞら幼稚園 子育て総合センター	ニコニコえほん交流	幼稚園の開園日の 毎週火曜日・金曜日 12:30～13:15	子育て総合センター 附属あおぞら幼稚園 絵本室	幼稚園児と保護者 就学前の子どもとその保護者	好きなときに自由に絵本に親しむ。 親子での絵本の時間を楽しむ。	未把握	園児が自分の好きな絵本を読んだり、保護者や職員から読み聞かせをしてもらうことで、絵本に親しんだりふれ合いを楽しむことができた。また、親子サロンの利用者と絵本を通して交流することで、人との関わりが広がった。
12	26	学校教育課	子ども読書の日、読書週間のポスター 掲示	4月23日前後	各学校図書館 各幼稚園絵本の部屋 等	全園児児童生徒、 教職員、図書ボランティア	読書に係る広報チラシを配布し、読書活動のきっかけづくりをする。	全校配布	文部科学省作成のポスターなどを全校に配布し活用することで、読書に対するきっかけ作りとすることができた。
13	26	学校教育課	西宮市小・中学生 読書感想文コンクール	夏休み前後～9月 末	各小中特別支援学校	児童生徒	本に親しみ読書の習慣化を図る。また読書の感動を文章に表現することを通して豊かな人間性や考える力、自分の考えを表現する力を育む。	各小中学校 にて校内参 加 (応募数) 小学校 40校 240作品 中学校 20校 73作品	全小・中学校での読書指導の一環として、全児童・生徒が本を一冊選び、自分の考えを文章に表現する機会をもつ。小学校では各学年1点の作品を、また中学校では、校内での読書感想文コンクールにおいて代表を各校4点まで選び、市の読書感想文コンクールに出場するなど、子供達の発表の場となっている。コンクールにおける入賞作品は本年度も読書感想文集の冊子にまとめられた。

平成26年度西宮市子ども読書活動推進行事 実績報告書

番号	年度	開催課	行事名	日程	場所	対象	目標	延人数(H26.3月末実績)	開催課所感
14	26	学校教育課	中学生の読書会 図書委員の集い	8月19日	各中特別支援学校	生徒 保護者	同じ一冊の本を読んで、感想等を意見交流し、読書の楽しみを広げるとともに、豊かな感性を培う。	生徒40人 保護者40人	市内の生徒・保護者の代表が一ヶ所に集まり、一冊の本について意見交流する。大人と子供の考え方の違いに気付いたり、お互いの思いを知ることで、自分自身を見つめ直すよい機会となった。図書委員の集いでは、日頃の活動を交流するとともに、よりよい図書館作りに向けて交流したり、ボランティアによる読み聞かせを聞いたりするなど、充実したひと時を過ごした。
15	26	学校教育課	小学生のふれあい読書会	10月22日, 29日	各小特別支援学校	児童 保護者	同じ本を読んで感想等を意見交流し、読書の楽しみを広げるとともに、豊かな感性を培う。	4年児童 218名 保護者 175名	西宮市では、4年生全員が同じ課題図書(小学校教科等研究会学校図書館部会で選定)を読み、各学校において読書会を行い、深く読み合うこと、語り合うことを通し、思考力・想像力を広げる場を持った。その後、代表が市内12ヶ所で行われる読書会に参加し、保護者や他校の児童と生き方や考え方について交流した。自分の考えを表現しあう場が持てることで、読書活動の幅が広がり、意欲を喚起することにつながっていた。
16	26	学校教育課	読書感想画コンクール	冬休み前後	各小中特別支援学校	児童生徒	読書による感動を絵画表現することにより、読書力・表現力を養い、読書の活動をすすめることともに、豊かな感性を培う。	(応募数) 小学校 19校 3,990点 中学校 8校 111点	参加校は多くはないが、読書による感動を絵で表現する場となっている。学校によっては、図工展の作品として出品したり、図工の授業において取り組んだりしていた。読書感想文コンクール同様、本の感動や自分の思いを表現する場として、今後も各校に広げていきたい。
17	26	学校教育課	学校図書館指導員配置	通年	各小中特別支援学校	児童生徒、教職員	児童生徒の理科・科学関係図書の活用促進に向けて、各校の司書教諭(学校図書館教育担当者)と学校図書館指導員等の連携を支援することにより、児童生徒の読書環境の充実を図る。	全市立小中 学校に配置	学校図書館の管理運営に関する補助を行い、環境整備やデータベース化の推進等、学校図書館の充実を図る活動を行うとともに、児童生徒の調べ学習等の支援や学習に活用できる図書情報の提供を学校図書館の担当者及びボランティアの方々と協力して行っている。子供と本をつなぐ上で欠かせない存在となっている。
18	26	学校教育課	教科指導等相談事業 (学校図書館活動等)	通年	各小中特別支援学校、幼稚園	全園児児童生徒、 教職員	読書活動を広げ、読書体験を深める。	20校園	幼稚園、小学校低学年を中心に、講師による読み聞かせやエプロンシアターなどを実施し、本の楽しさを伝える場となった。また保護者を対象にした講座を実施しているところもあり、家庭での読書指導や読書環境づくりのヒントにもなっていた。
19	26	学校教育課	読書の達人認定	通年	各小中特別支援学校	児童(生徒)	自ら意欲をもって読書し、読書習慣の日常化を図る。	発行枚数 37,396 枚 ※2月10日現在	「読書の達人認定証」を受け取った児童の喜びの声や意欲の高まりが学校から伝わってきている。今後更なる啓発を行い、子供達に読書活動を定着させていきたい。
20	26	学校教育課	各学校園でのイベント支援	通年	各小中特別支援学校、幼稚園	園児児童生徒	本に親しみ、本の大好きな子を育む。	全学校園	読書活動を支援するイベントは、学校図書館ボランティア等を中心に、各学校園ごとに工夫した取り組みが行われている。今後も、学校図書館教育担当者、学校図書館指導員等の研修会で交流し合いながら、各校の取り組みを支援していきたい。
21	26	中央図書館	春のスペシャルおはなし会	4月2日(水)	中央図書館 集会室	おおむね5才～ 小学生	親子で絵本の読み聞かせを楽しみ読書に親しみを持つ。	45	大型絵本「ぐるんぱのようちえん」を読み聞かせたあと、折り紙でぞうを折ってもらい、参加者全員で楽しんでもらった。長いお話がいくつか続いたが、飽きることなく、最後まで聞いてもらうことができた。
22	26	中央図書館	みんなでたのしもう!! おはなしいろいろ はるのまき～	4月20日(日)	中央図書館 集会室	おおむね5才～大 人	親子で絵本の読み聞かせを楽しみ読書に親しみを持つ。	47	リラックスした雰囲気、落ち着いたおはなしを楽しんでいた。紙芝居や大型絵本、「ブラックさんとブラウンさん」の指遊びなどバラエティに富んだ内容を楽しんでもらうことができた。
23	26	中央図書館	「読んでごらんおもしろいよ」図書展示	7月4日(金)～ 7月13日(月)	中央図書館 児童コーナー	幼児、小中学生と 保護者	7月発行「読んでごらんおもしろいよ」図書目録の本を実際に手にとってもらい、夏休みの読書活動の参考とする。	—	「読んでごらんおもしろいよ」2014年版図書と課題図書の展示を行った。幼児から大人まで、実際に本を手にとって見てもらうことができ、その後の貸出・予約につながった。
24	26	中央図書館	第9回みんなで楽しむストーリーテリング	7月29日(火)	中央図書館 集会室	おおむね5才～ 小学生	親子でストーリーテリングを楽しみ読書に親しみを持つ。	47	当日、ストーリーテリングを目的に来館した人も多く、行事が浸透してきていると感じた。歌や手遊びも交えたプログラムを楽しんでもらった。
25	26	中央図書館	第2回図書館を使った調べる学習講座(2回)	講座①6月1日(日) ②6月29日(日) 相談会6月8日(日) 7月13日(日)7月24 日(木)8月12日 (火) まとめの会8月27日 (水)	中央図書館	小学3年生～中 学 生	調べることを目的にした図書館利用を促進し、図書を使った調べ方・まとめ方を学ぶ。	59	2回の講座で「テーマの決め方・調べ方」「まとめ方」を学び、各自で調べる学習に取りかかった。夏休みに実験や体験をした親子もあり、調べる学習がいつそう深まったようだ。今回図書館を通してコンクールに応募した4作品のうち、2作品が佳作に選ばれた。
26	26	中央図書館	きみも一日図書館員！お仕事体験	7月31日(木) 8月6日(水)	中央図書館	小学3年生～小学6 年 生	カウンター業務やレファレンスクイズを体験してもらい、図書館の仕事を知る。	20	3・4年生と5・6年生に分かれて体験してもらった。カウンターでは、一般の利用者と交流することができ、とても楽しんでいた。応募者が多く、希望者全員に参加してもらうことができなかったため、今後もお仕事体験のできる機会を設けていきたい。

平成26年度西宮市子ども読書活動推進行事 実績報告書

番号	年度	開催課	行事名	日程	場所	対象	目標	延人数(H26.3月末実績)	開催課所感
27	26	中央図書館	夏休み特別便！図書館探検ツアー	7月30日(水) 8月14日(木)	中央図書館	小学生	職員の案内による図書館見学を通して利用の増える夏休み期間に、図書館に親しむ。	29	少人数での見学だったため、子どもたちの質問にもその場で答えながらじっくり見学してもらうことができた。事務室内で作業中の職員にインタビューしてもらい、図書館に興味のある子供たちの気持ちにこたえることができた。
28	26	中央図書館	夏のスペシャルおはなし会	8月20日(水)	中央図書館 集会室	おおむね3才～小学生	親子で絵本の読み聞かせを楽しみ読書に親しみを持つ。	85	幼児の参加が多かった。参加型のストーリーテリングや、手品なども取り入れたプログラムだった。全体的に落ち着いた雰囲気楽しんでた。
29	26	中央図書館	みんなでたのしもう！！ おはなしいろいろ～あきのまき～	10月19日(日)	中央図書館 集会室	おおむね3才～小学生	親子で絵本の読み聞かせを楽しみ読書に親しみを持つ。	37	日本や外国の昔話のほか、新しい絵本も取り入れたプログラムで、ふだんおはなしを聞きなれていない子供たちにも絵本の面白さを知ってもらうことができた。
30	26	中央図書館	冬のスペシャルおはなし会	12月24日(水)	中央図書館 集会室	おおむね3才～小学生	親子で絵本の読み聞かせを楽しみ読書に親しみを持つ。	48	新聞を使いながらのストーリーテリングや、ペープサートなどふだんのおはなしと違う特別感のあるプログラムを行った。おはなし会に慣れていない子供も多かったが、体操などで息抜きをしながら最後まで楽しんでもらうことができた。
31	26	中央図書館	ぼくら図書館探検隊！図書館のうらがわをのぞいてみようクイズラリー	3月25日(水)	中央図書館	小学生	職員の案内による図書館見学とクイズラリーを通して図書館の資料や分類について知り、図書館に親しむ。	14	低学年と高学年に分かれて、古地図や貴重書など図書館についてのクイズに答えながら館内を見学してもらった。楽しみながら図書館に親しんでもらえた。
32	26	中央図書館	第10回みんなで楽しむストーリーテリング	3月27日(金)	中央図書館 集会室	おおむね5才～小学生	親子で絵本の読み聞かせを楽しみ読書に親しみを持つ。	54	親子、兄弟そろっての参加が多くみられた。おはなし会に参加したことが無い子が多かったが、途中歌など息抜きを挟みながら楽しんでもらうことができた。
33	26	中央図書館	おはなし会	通年 ①毎週水曜日 15:30～ ②毎月第3日曜日 14:00～ ③毎月第3金曜日 11:00～	中央図書館 ①②児童コーナー ③講座室	①おおむね3歳～5歳 ②小学生 ③0～2歳児とその保護者	絵本の読み聞かせを楽しみ読書に親しみを持ってもらおう。	①574 ②77 ③345	①毎週参加してくれる子どもたちを中心に、3歳から小学校低学年くらいまでの子どもたちが楽しんでくれている。②さまざまな子どもたちが参加してくれている。偶然通りかかって参加する子が多いが、定着していくように今後も広報を工夫していきたい。③毎回好評で、参加人数も増えてきている。限られたスペースだが安全に留意しながら今後も続けていきたい。
34	26	北部図書館	ブックトーク	4月20日(日)	塩瀬センター3階 塩瀬公民館	小学生とその保護者	テーマを決め、テーマに沿って大型絵本の読み聞かせや、児童書の紹介・テーマにかかわる身近な話題の中から読書への関心を深めてもらう。	20	テーマを「水のふしぎ」として、水にまつわるお話、科学絵本などのブックトークをおこない、その後水を用いた実験(酸性とアルカリ性を知るための草木染め)をおこなった。低学年ばかりの参加となったが、実験が好評であった。
35	26	北部図書館	夏休み工作	7月27日(日)	塩瀬センター3階 塩瀬公民館	小学生とその保護者	夏休みの自由研究の参考となる主題の図書の紹介につなげる。	17	「お父さんと糸電話を楽しもう」と題し、電話にまつわる本のブックトークと糸電話作りをおこなった。お父さんの参加行事は今回で3回めだが、いつも予定とおりの参加がある。今年は理科展に選ばれたとの報告もあった。
36	26	北部図書館	みやたんパネル展とおはなし会	8月5日～10日	北部図書館	幼児から小学校低学年	みやたんのパネルをつうじて郷土への関心をひきだす。	23(おはなし会)	おはなし会にはみやたんも登場し子どもだけでなく、保護者に喜ばれた。みやたんの折り紙も作成し、みやたんへの親近感が深まった。
37	26	北部図書館	「こわーいはなしのおはなし会」	8月29日(金)	塩瀬センター3階 塩瀬公民館	小学生以上	夏の子ども向け集会行事の定番として位置づけていく。	40	夏の特別なおはなし会として定着している。普段おはなし会には来ない小学生が多く参加してくれた。また、読み聞かせに用いた本の貸出もあり、ねらいどおりの行事となった。
38	26	北部図書館	正月行事	1月10日(日)	北部図書館	幼児から小学生	季節の行事にちなんだ集会行事を開催することで、それに関連する本とおして読書や図書館に親しんでもらう。	19	今年は羊のおはなしの絵本の読み聞かせのあと、羊のカレンダー作りをおこなった。親子でお話を楽しみ、持って帰ることができる工作もできた。恒例の正月行事として定着していると思われる。
39	26	北部図書館	春休人形劇	3月24日(火)	塩瀬センター3階 塩瀬公民館	親子対象	人形劇をとっておはなしの楽しさを知ってもらう。	52	幼児が多く、保護者と一緒に楽しめた。パネルシアター「おむすびころりん」と創作劇「にんじん大好き」という内容でいずれも子供たちはお話にひきこまれていたが、創作劇は図書館の本とは結び付かないのが残念であった。来年は依頼の際にその点を考慮したい。
40	26	北部図書館	おはなし会	通年 ①毎月第2木曜 午前11:00～ ②毎週日曜 午前11時	北部図書館	①おおむね3歳まで ②、③幼児～小学生	絵本の読み聞かせを楽しみ読書に親しみを持ってもらおう。	①87 ②327	①の赤ちゃん向けおはなし会も定着し、毎月心待ちにいただいている。 ②は今年度から日曜にして、参加が増えた。
41	26	北部図書館	ぼぼデイでのお話会	通年 月1回	①ぼぼデイ東山台 ②ぼぼデイ名塩駅前	小学生～高校生	絵本の読み聞かせを楽しみ読書に親しみを持ってもらおう。	102	ぼぼデイを利用する子どもの数が増え、2箇所になった。施設の希望で両方でおはなし会をしている。図書館の利用も増えている。

平成26年度西宮市子ども読書活動推進行事 実績報告書

番号	年度	開催課	行事名	日程	場所	対象	目標	延人数(H26.3 月末実績)	開催課所感
42	26	鳴尾図書館	スペシャルおはなし会	4月23日(水)	鳴尾図書館1F視聴覚室	児童と保護者	通常は子供だけのおはなし会を親子で楽しむ。	88	西宮市のキャラクターみやたんといっしょにお話を聞き、その後でみやたんおりがみを折った。
43	26	鳴尾図書館	フラワーフェスティバルで読み聞かせ	5月25日(日)	六湛寺公園	児童と保護者	親子で読み聞かせと工作を楽しむ。	95	「おはなしカードをつくろう」を変更
44	26	鳴尾図書館	イクフェスおはなし会	6月7日(土)	西宮阪急	児童と保護者	父親対象の読み聞かせのすすめ	42	イベントボランティア、図書館職員で参加、子育て総合センターからの要請で2回目
45	26	鳴尾図書館	ぬいぐるみのおとまり会	6月15日(日)	鳴尾図書館	児童と保護者	ぬいぐるみと絵本を楽しみ、想像力をはぐくむ。	37	例年好評で、今回も抽選になった。イベントボランティアにも協力していただいた。
46	26	鳴尾図書館	甲子園フェスタ	7月6日(日)	鳴尾図書館	児童と保護者	伝統行事を知り、地域の祭りに参加する。	106	七夕にちなんだおはなし会とコンサートを大人も含めて楽しんだ。
47	26	鳴尾図書館	なるおとしょかん子ども夏祭り	8月6日(水)	鳴尾図書館	児童と保護者	子ども大人も地域と共に楽しみ、図書館に親しむ。	2208	イベントボランティア、以外にも地域自治会や図書ボランティア等の協力があり一日中子供たちでにぎわった。
48	26	鳴尾図書館	万国旗を作ろう!	8月8日(金)	鳴尾図書館1階視聴覚室	児童と保護者	展示「世界のともだち」にあわせて万国旗を作る。	44	展示、行事をすることで資料の貸出しにも結びついた。
49	26	鳴尾図書館	牛乳パックで帽子を作ろう	8月19日(火)	鳴尾図書館1階視聴覚室	児童と保護者	牛乳パックを材料にすることでリサイクルへの意識を持つ。	41	「オオクワガタを育ててみよう」から変更。ボランティアと共催事業。
50	26	鳴尾図書館	よるとしよかん	8月21日(木)	鳴尾図書館	児童と保護者	読み聞かせとともに夜の図書館空間を満喫する。	68	鳴尾中学校図書委員会、香風高校手話部、イベントボランティアなど多くの協力をいただいた。希望者が多く抽選になった。
51	26	鳴尾図書館	モンゴルいっぱい	8月26日(火)	鳴尾図書館1階視聴覚室	児童と保護者	国立民俗学博物館の国別貸出しパックを利用し、モンゴル文化を体感する。	60	子供だけでなく大人も楽しめた。次年度も他の国で取り組みたい。
52	26	鳴尾図書館	お月見おはなし会	9月10日(水)	鳴尾図書館1階視聴覚室	児童と保護者	伝統行事を体験する。	28	武庫川女子大生ボランティア、イベントボランティア、図書館で協力して読み聞かせ、おりがみなど
53	26	鳴尾図書館	絵本の中のおかしを作ろう	10月26日(日)	中央公民館	自動と保護者	親子でお菓子作りをとおして絵本に親しむ	22	中央公民館との共催事業
54	26	鳴尾図書館	犬に本を読んであげよう	11月1日(土)	鳴尾図書館1階視聴覚室	児童と保護者	子ども自身が読み聞かせを体験する。	47	今年度は、ドクタードッグ(訓練を受けた訪問犬)といっしょに読み聞かせを楽しんだ。来年以降も継続したい。
55	26	鳴尾図書館	みんなちがってみんないいおはなし会	11月16日(日)	鳴尾図書館児童室	児童と保護者	障害を持った主人公が出てくる絵本を読み聞かせ	18	当日取り上げた絵本が後になってよく借りられていた。
56	26	鳴尾図書館	ドングリとあそぼう	11月29日(土)	鳴尾図書館1階視聴覚室	児童	武庫川女子大生との共同企画で秋の自然を楽しむ。	49	昨年に続いて実施。大学生たちが中心になり、図書館やボランティアも協力。読み聞かせ、クイズなど。
57	26	鳴尾図書館	なるおとしょかんクリスマスおはなし会	12月17日(水)	鳴尾図書館1階視聴覚室	児童と保護者	イベントボランティア、図書館、学生ボランティアの協力で作る。	71	武庫川女子大生ボランティア、イベントボランティア、図書館で協力して、ペーパースーツや読み聞かせなど
58	26	鳴尾図書館	絵本の福袋	1月6日~10日	鳴尾図書館	児童と保護者	絵本3冊を袋詰めにして貸し出す。普段は手に取らないような絵本との出会いを作る。	60	意外に大人の利用が多かった。26
59	26	鳴尾図書館	早春スペシャルお話し会	2月11日(水)	鳴尾図書館児童コーナー	児童と保護者	通常は子供だけのおはなし会を親子で楽しむ。	17	事前宣伝をしなかったので祝日だが参加が少なかった。
60	26	鳴尾図書館	日本絵本賞deビブリオバトル	2月28日(土)	鳴尾図書館1階視聴覚室	児童と保護者	中学生出演者によるビブリオバトル	29	高須中学校図書委員会有志が参加 大人の観覧者も楽しんでた。
61	26	鳴尾図書館	手話とお友だちになろう	3月1日(日)	鳴尾図書館	児童と保護者	手話に親しむ。	21	香風高校手話部とボランティア、職員で協力。ふくみみふくちゃんも来館。手話をまじえたおはなし会。

平成26年度西宮市子ども読書活動推進行事 実績報告書

番号	年度	開催課	行事名	日程	場所	対象	目標	延人数(H26.3 月末実績)	開催課所感
62	26	鳴尾図書館	ストーリーテリングのおはなし会	3月25日(水)	鳴尾図書館1階視聴覚室	児童と保護者	語りによるお話を親子で楽しむ。	24	「かみしばいばかりのお話会」から変更
63	26	鳴尾図書館	なるぞ！図書館員@なるとしょ	3月26日(木)、27日(金)	鳴尾図書館	児童	図書館の仕事と、調べ方を体験する。	16	図書館に親しむことから、百科事典の使い方まで図書館利用に結び付けられ、意義深い行事だった。
64	26	鳴尾図書館	みやたん人形をつくろう！	3月27日(金)	鳴尾図書館1階視聴覚室	児童と保護者	親子で協力して手芸を楽しむ	25	神戸生活創造センターとの連携し、西宮の観光キャラクターを親子で協力して作り上げることで、地域への親しみを増すことを意図した。
65	26	鳴尾図書館	としょかんプラネタリウム	3月31日(火)	鳴尾図書館	児童	移動プラネタリウムと関連図書展示	44	閲覧室内にプラネタリウムを設置したので、多少騒音が気になったが、子供だけではなく大人の利用者も興味をもって眺めておられた。
66	26	鳴尾図書館	0～2歳向きおはなし会 幼児向きおはなし会	毎月第1火曜日 毎週水曜日	鳴尾図書館	①0～2歳児と保護者 ②幼児・児童	①親子で一緒に楽しむ。 ②読み聞かせを楽しむ。	①385 ② 491(2月18日 まで)	①については、気候のいい時期には月2回実施した。
67	26	北口図書館	みんなのすきな本おしえて！	4月15日(火)～5月5日(月)	北口図書館 児童コーナー	主として小学生	子ども読書の日に因み、子どもたちが本に親しみを感じ、読書へのきっかけとなる。	95	幼児から大人まで、たくさんの利用者がすきな本をカードに書いてくれた。そのカードを児童コーナーの壁面に貼り付けた。人気本以外にもおすすめが多く出て、その本を展示配架することで貸出にもつながった。
68	26	北口図書館	みて！つくって！あそんで！はらぺこあむし	4月23日(水)	北口図書館 AVホール	幼児	子ども読書の日に因み、子どもたちが本に親しみを感じ、読書へのきっかけとなる。	59	DVDの上映会と工作、アニメーションを行った。たくさんの参加があり、工作も好評だった。小さな子供の参加も多かったが、みんな集中して聞いていてお話やアニメーションの内容も理解もできていたようだ。
69	26	北口図書館	みやたんの西宮探検パネル展	7月4日(火)～ 13日(金)	北口図書館	幼児以上	ゆるきゃらを通じて子供たちに西宮市に愛着を持ってもらう。	-	子供たちに西宮のことを知ってもらうよい機会になった。
70	26	北口図書館	みやたんのおはなし会	7月8日(火)	北口図書館 AVホール	幼児	西宮市のゆるキャラみやたんに登場してもらうおはなし会。子供たちに西宮市に愛着を持ってもらう。	16	台風の前日で参加者が少なめであったが、混乱なくおはなし会が行えた。おはなし会の後におりがみで「みやたん」を作ったが、どの親子も楽しそうにしていたのが印象的だった。
71	26	北口図書館	ブックトーク「感想文おたすけ企画！この夏におすすめの本を紹介します」	7月23日(水)24日(木)	北口図書館 AVホール	小学生・中学生	夏休みの期間の読書の本選びをサポートする。	43	小学生、中学生のほかに保護者だけの参加も目立った。読書感想文のための貸出にもつながった。
72	26	北口図書館	夏休み小学生のためのおはなし会	7月29日(火)	北口図書館 AVホール	小学生	いろいろな読み手による絵本の読み聞かせを味わってもらうことで、読書への意欲を喚起する。	57	参加型のプログラムがあり、子供たちが一緒に楽しんでくれたようだった。おはなしボランティアさんとの共同のおはなし会でいろんな工夫ができたように思う。
73	26	北口図書館	ブックフェア「犬はともだち」	8月8日(金)～ 9月3日(水)	北口図書館 西側展示書架	小学生以上	「犬」を通して子供たちに本への興味を持ってもらう。	-	身近な動物をテーマにすることで子供たちの関心を引き、多くの貸出につながった。
74	26	北口図書館	ブックトーク「犬はともだち」	8月19日(火)	北口図書館 AVホール	小学生以上	「犬」を通して子供たちに本への興味を持ってもらう。	10	おはなし会にくらべ少し年齢の高い小学生の参加があった。動物が好きな子供が多く、どの子供も最後まで集中して聞いていた。
75	26	北口図書館	おはなし会「犬はともだち」	8月26日(火)	北口図書館 AVホール	幼児から小学生	「犬」を通して子供たちにお話の楽しみを知ってもらう。	25	ひとつのテーマで形を変えて行事ができた。とおして参加してくれる子供などもあり、行事後に使用した本を貸出したり、その場で本を読んだり興味を持ってくれたようだった。
76	26	北口図書館	児童向け講演会「介助犬を知ろう」	8月8日(金)	北口図書館 AVホール	小学生	小学生の興味を広げ読書を推進する。	36	実際に介助犬の訓練をした犬も来て、子供たちが介助犬とのやり取りを体験できた。お話や物語に関心がない子供にも参加してもらえる良い機会になったようだ。

平成26年度西宮市子ども読書活動推進行事 実績報告書

番号	年度	開催課	行事名	日程	場所	対象	目標	延人数(H26.3 月末実績)	開催課所感
77	26	北口図書館	おはなしとDVD鑑賞会「みんなでおつきみもりだくさん」	9月17日(水)	北口図書館 AVホール	幼児と保護者	「おつきみ」をお話やDVD、工作で楽しむことで読書活動につなげる。	12	少ない参加者だったが、大人も子供も歌を歌ったり楽しんでくれたようだ。参加者がおたねずみのおりがみで上映した「14ひきのおつきみ」の一場面をつくり、後日児童コーナーに展示した。
78	26	北口図書館	世界のともだちパネル展	10月3日(金)～ 11月5日(水)	北口図書館 児童コーナー	小学生以上	外国の暮らしや文化をしってもらうきっかけを作る。	-	写真の良さもあり、子供だけではなく大人の興味もひけたようだ。展示にあわせて各国の「調べ方ガイド」を作成し配布した。それに伴い、関連する図書の貸出もあった。
79	26	北口図書館	世界のともだちおはなし会	10月9日(木)	北口図書館 AVホール	小学生	外国の方と直接触れ合うことで、外国の文化に興味・関心を持ってもらう。	10	中国からの研修生を招き、中国の紹介と中国語での絵本の読み聞かせを行った。簡単な中国語や数の数え方などの動作を覚えたりクイズをしたりなど、参加型となったことが子供たちにもよかったようだ。
80	26	北口図書館	おりがみやさん「みんなでかざろう クリスマスツリー」	12月9日(火)～ 12(金)	北口図書館 児童コーナー	幼児以上	図書館職員と工作を一緒に行うことで、子どもたちの創造力をサポートする。	83	星とサンタクロースを折ってもらい、予め準備しておいたツリーの下地に貼り付けた。後日、完成したツリーを見にくるなど行事に参加した意識をもってもらえたように思う。
81	26	北口図書館	クリスマスおはなし会	12月16日(火)	北口図書館 おはなしのへや	幼児	クリスマスを楽しむことでお話に親しみを持ち、これからの読書活動のきっかけとする。	12	参加人数は少なかったが、アットホームな雰囲気で行えた。音楽を使ったり、サンタに扮した職員に読み聞かせをするなど工夫し、子供たちにも楽しんでもらえたように思う。
82	26	北口図書館	おりがみやさん「節分のおにをおろう」	1月20日(火)～ 23日(金)	北口図書館 児童コーナー	幼児から小学生	図書館職員と工作を一緒に行うことで、子どもたちの創造力をサポートする。	57	小さな子供には少し難しい箇所もひとりで折る子が多かった。様々な年代の方が参加してくれ、楽しそうしていたのが印象的だった。
83	26	北口図書館	“ちはやふる”の世界を体感しよう！みんなで百人一首	1月24日(土)	北口図書館 AVホール	小学5年生から高校生	図書館行事に参加する機会の少ない10代に、来館のきっかけとしてもらう。	48(講演会) 22(かるた大会)	前半の講演会、後半のかるた大会ともに10代が多く参加してくれた。百人一首に関心のある幅広い層にかるた大会を観覧する中、子供たちも学校での行事と違う雰囲気を楽しめたようだった。
84	26	北口図書館	ブックフェア「家族ってあったかい」	2月6日(金)～ 3月8日(日)	北口図書館 西側展示書架	幼児以上	大人に向けた児童書の紹介、家族の大切さを改めて知ってもらう。	-	大人にも関心を多く持ってもらい、貸出にもつながった。
85	26	北口図書館	親子でほっこりおはなし会	2月10日(火)	北口図書館 おはなしのへや	乳幼児と保護者	親子で一緒に楽しむおはなし会をすることで、	35	親子でふれあひながらのおはなし会を行った。いつも以上に暖かい雰囲気だった。お母さん向けの絵本もしっかりと聞いてもらえた。図書館利用のきっかけになったように思う。
86	26	北口図書館	0・1・2歳のおはなし会 ヘルマンハーブの演奏と絵本の読み聞かせ	2月17日(火)	北口図書館 AVホール	0～2歳児と保護者	赤ちゃんとその保護者に向けて、演奏会とおはなし会を行うことで図書館に足を運んでもらうきっかけを作る。	170	予想以上に参加者があった。図書館で行う演奏会ということで多くの興味をひいたようだ。いつも参加される方以外が参加する機会になった。
87	26	北口図書館	おりがみやさん「おうちであったか」	2月17日(火)～2月 20日(金)	北口図書館 児童コーナー	4歳から小学生	図書館職員と工作を一緒に行うことで、子どもたちの創造力をサポートする。	64	定期的に「おりがみ」の企画を行ったことで、毎回楽しみに来てくれる子供がいた。図書館利用が習慣化するきっかけになればと思う。
88	26	北口図書館	みんなあつまれ！！人形劇がはじまるよ(予定)	3月27日(金)	北口図書館 AVホール	4歳から小学生	人形劇を通して図書館に親しみを持ってもらう。	47	落ち着いた状態で行えたため、子供たちがお話に集中できていたように思う。人形劇を見たり、一緒に歌ったり、図書館が楽しい場所だと知ってもらえたようだ。
89	26	北口図書館	おはなし会	通年 ①火・水・木・金曜日 午前11:00～ 午後3:00～ ②土曜日午後3:00	北口図書館	①おおむね3歳～5歳 ③0～2歳児とその保護者 ②幼児～小学生	絵本などの読み聞かせを通して、読書に親しみを持ってもらうため。	6275 (子ども3848 大人2427)	延人数は1月末時点の実績、決算額には「夏休み小学生のためのおはなし会」および山口分室おはなし会の経費を含む 所感:特に平日の参加者の低年齢化が目立つことと、全体に参加数が減少傾向にある。広報の工夫などが必要。
90	26	北口図書館	StoryTimeえいごのおはなし会	7/26、9/27、 11/29、1/24、3/24	北口図書館	おおむね4～7歳	英語を母語とする読み手により英語の絵本の読み聞かせ等を行うことで、翻訳ではない絵本本来の文章のリズムや英語に触れる機会を作る。	191	神戸女学院の英文学科の皆さんの協力のもと、楽しい会になっている。一定の需要がある手ごたえもあり、今後も継続していきたい。課題としては読み手の確保の方法がある。

平成26年度西宮市子ども読書活動推進行事 実績報告書

番号	年度	開催課	行事名	日程	場所	対 象	目 標	延人数(H26.3 月末実績)	開催課所感
91	26	北口図書館	おはなし会	毎月第2木曜日午後3:30~	山口分室	幼児~小学生	絵本などの読み聞かせを通して、読書に親し みを持ってもらうため。	112 (子ども81大 人31)	参加人数が少ない回もあり、児童館の子供たちに声をかけたりしてい るが、昨年度に比べ、参加が増えている。大型絵本を使ったりして子 供たちの印象に残るおはなし会をしていきたい。